

2018年を振り返ります

1月

■①カクネ里雪溪が氷河と学術的に確認

- 北陸地方、記録的豪雪～2月上旬

2月

- 2/5 諏訪湖 御神渡り「拝観式」
- 2/8 菅平 最低気温 -25.7°C
- 2/8 筑波大学山岳科学センターとの
連携協定調印式
- 2/9～25 平昌冬季五輪

3月

- 3/13 新種クマノザクラ発見
(森林総研)

4月

- 4/4 山と人のシンポジウム (長野市)
- 4/9 アカカミアリ発見 (長野市)

5月

- 5/3 奄美・沖縄の世界自然遺産登録延期

6月

- 6/15 海汚すプラゴミ抑制へ改正法成立
- 6/28-7/8 西日本豪雨災害

7月

■②中央アルプスの駒ヶ岳で 約50年ぶりにライチョウ発見

- 7/23 埼玉県熊谷市 41.1°C
(観測史上最高)

8月

- 東日本猛暑 (6-8月平均気温
1946年観測開始以降最高)

9月

- 9/6 北海道胆振東部地震災害
- 9/9 豚コレラ (岐阜県の養豚場
26年ぶり)

10月

- ③「ニゴと草カツパの会」発足
- ツキノワグマ大量出没4年周期無し

11月

- 2025年大阪万博「いのち輝く
未来社会のデザイン」決定

12月

- 12/16 国連気候変動枠組条約COP24
パリ協定の実施ルール採択

① カクネ里の雪渓が



ついに現存の氷河に!



② 約50年ぶりに発見された



中央アルプスのライチョウ

③ 草原の歴史とつながり直す

